

春の特別企画「さとやまさとうみ春の体験 DAY！」

さとやまさとうみ
春の体験DAY

5/20・21 **竹のランプシェードやコップを作ろう**
10:30～(1日目) 13:30～(2日目)
定員 各回10組(先着)
事前申込 受付中
★電話、FAX、Eメールのいずれかでお申込みください。
★参加費50円がかかります。小学生以下の方は保護者同伴でお願いします。

5/20・21 **生きものさがし&クイズラリー**
9:30～15:00(受付14:00まで)
縄文ロマンパークを歩いて生きものさがしやクイズに挑戦しよう。記念品がもらえるよ！
★21日午前中は生きものさがしのみのコースとなります。

5/20・21 **梅シロップで梅ソーダを作ろう**
10:00～(1日目) 13:00～(2日目)
定員 各回30名(先着)

5/21 **生きもの缶バッジを作ろう**
9:30～15:00
(海浜自然センター協力)

福井県里山里海湖研究所
三方上中郡若狭町 122-31-1
TEL: 0770-45-3580 FAX: 0770-45-3680
E-mail: satoyama@pref.fukui.lg.jp
〒41 satoyama@pref.fukui.lg.jp
ホームページ: http://satoyama.pref.fukui.lg.jp/

日時：平成 29 年 5 月 20 日（土）、21 日（日）9:30～15:00
場所：福井県里山里海湖研究所

県民のみなさんに春の里山里海湖を身近に感じていただくため、竹のランプシェードづくりや生きものさがしなどの体験ができる特別企画を開催しました。

当日は5月らしい晴天で、絶好のイベント日和。たくさんの家族連れや観光客の方にお越しいただきました。

各コーナーの様子をご紹介します。

【竹のランプシェードやコップを作ろう】

若狭町の山から切り出してきた長さ50cmほどの節のある竹を使います。のこぎりで竹を二分割し、節のない方はドリルで好きなところに穴をあけてランプシェードに、節のある方はコップに仕上げます。

ふるさと研究員の方に優しく教えていただき、子どもたちも積極的にのこぎりや電動ドリルにチャレンジしました。切り口やドリルで穴をあけた部分はやすりでなめらかにします。根気のいる作業です。仕上げにバーナーを当てると、竹はきれいな緑色になります。

参加した方々は、自分で作ったオリジナルのランプシェードやコップを手にとれそうな笑顔を見せられました。



【生きものさがし&里山クイズラリー】

三方湖沿いにいる鳥や植物を探したり、クイズポイントで年縞や縄文博物館などにちなんだクイズに挑戦したりしながら、縄文ロマンパーク内を散策していただきます。

挑戦者たちは「参加シート」を手にとります。オニグルミやハスなどの植物を見つけてチェック！オオヨシキリ、オタマジャクシなどの動物を見つけてチェック！野鳥観察小屋では、双眼鏡を使って、いろいろな種類の野鳥やミシシippアカミミガメなどを観察することもできました。



クイズポイントではクイズを解いて、スタンプを押します。「年縞」や「豎穴住居」について知ってもらえたかな？

たくさん歩いた後のゴールでは、参加記念品の“さとけんコースター”と“花の種”をお渡ししました。「いろいろな生きものが見つかって楽しかった！」「クイズ全部できたよ。」との声を聞かせてもらいました。

子どもたちは、さとけんコースターにスタンプを押したり絵を描いたりして、ゴール後も楽しめたようです。

※さとけんコースターに絵をかく体験は里山里海湖研究所でいつでもできます。また来てくださいね。



【梅シロップで梅ソーダを作ろう】

若狭町特産の紅映梅を使った梅シロップと炭酸水で、自分の好きな濃さの梅ソーダを作って味わっていただきました。天気もよく、暑い週末だったこともあり、若狭・三方五湖ツーデーマーチに参加された方、自転車やバイクでツーリング中の方などに大好評でした。小さなお子さんも自分でシロップの分量を量って、作っていましたよ。

また、梅シロップを作る体験も行いました。チャック付ポリ袋（ジップロック）を使用して手軽に作る方法をご案内しました。東京からいらっしゃった方や、初めて梅シロップを作ってみた方などが、興味津々で作っていらっしゃいました。



【生きもの缶バッジを作ろう】…21日のみ実施

県海浜自然センターに協力いただき、海や湖にいるいろいろな生きものの絵をかいて、缶バッジを作る体験を行いました。

参加された方々は、皆真剣に絵をかいていました。出来上がったバッジを胸につけて、生きものさがしイベントに出発していく方も多くいらっしゃいましたよ。

